

## Ⅱ 依頼の作法

人にものを頼むとき、「…してください」と言うより「…していただけますか」のように疑問形にして相手に断る余地を残すほうが丁寧なのは、日本語も中国語も同じです。単純に“请给我您的名片”「お名刺を下さい」と言うより“请给我您的名片好吗？/可以吗？”のように疑問形にしたほうが丁寧です。

今回は2パターンの疑問形依頼構文を学びますが、もう一つはこういう感じです。

能给我您的名片吗？（お名刺をいただけますか）

“能”は“能不能”でも、あるいは“可以”を使っても構いませんが、いずれにしても“请…好吗？/可以吗？”より丁寧な依頼になります。

もう一つ応用です。

你能帮我拿一下行李吗？（ちょっと荷物を持っていただけますか）

“帮我”「私を助けて」と“一下”「ちょっと」はつけ足しではありますが、依頼文ではよく一緒に使われますので構文に加えました。内容によって、“帮我”を“给我”「私のために」“一下”を“一点”などに変えてください。もちろんカットしても構いませんが、日中ともに言葉を足すごとに丁寧さは増していきます。特に“帮我”や“给我”は日本語には直接表れないことが多いので、ニュアンスを感じとってうまく使えるよう練習してください。

ところで、日本語には「…していただけますか」のように否定の疑問形を使えばさらに丁寧になりますが、中国語はそうはいきません。

你不能帮我拿一下行李吗?!（荷物を持ってくれないのですか）

反語を多用する中国語は、この否定疑問文も反語に解釈され、「持ってくれたっていいじゃないか、ふん！」のような不満表現になってしまいますので注意しましょう。

### 練習問題

“能”を使って、中国語に訳してください。

- 1) 電話番号を教えてください。
- 2) 飲み物を買って来てくれますか。
- 3) ちょっと住所を書いていただけますか。